

世界を震撼させた、寺山修司と『演劇実験室●天井桟敷』の演劇最高傑作『奴婢訓』!!

演劇実験室●万有引力

奴婢一般に 関する総則

——『奴婢訓』初演公開ワークショップより

作・演出=寺山修司 演出・音楽・美術=J・A・シーザー 構成・共同演出=高田恵篤

下男、女中、召使、馬番、子守、料理人など、

この劇に登場するのはすべて奴婢ばかり。

そして、この邸には主人がいない。

「たった一人の主人の不在によって充たされている」迷宮の舞台。

月蝕の夜に、この不思議な邸のドアをノックした男の正体は？

2015.7.12 [日]

開場・開演 17:00 受付開始 15:30

青森公立大学交流会館 交流ホール

青森市大字合子沢字山崎153番地4 Tel.017-764-1555

■入場料(税込)

前売 2,500円 当日 3,000円

全席自由席 [当日受付にて入場整理券発行]

2015年6月12日[金] 前売・予約開始

主催=生誕80周年寺山修司展・澤田教一展実行委員会 / 青森市 / 青森市教育委員会 共催=テラヤマ・ワールド

8
寺山修司
生誕80年

寺山修司
生誕80年
記念公演

演劇実験室◎万有引力

奴婢一般に関する総則

——『奴婢訓』初演公開ワークショップより

作・演出 寺山修司 演出・音楽・美術 J・A・シーザー 構成・共同演出 高田恵篤

出演
高田恵篤 / 伊野尾理枝 / 小林桂太
木下瑞穂 / 飛永聖 / 森ようこ
高橋優太 / 岡庭秀之 / 井内俊一
森祐介 / 曾田明宏 / 田中真之
前田文香 / 渡部剛己 / 服部愛弓
今村博 / 山本美里 / 太刀川亮

照明＝正村さなみ(ライス) 音響＝a_kira
映像＝鈴木智仁 舞台監督＝小林桂太

■入場料(税込)

前売 2,500円 当日 3,000円

全席自由席[当日受付にて入場整理券発行]

※前売券をお持ちの方も開場時間を過ぎますと、立ち見席になってしまう場合もございますので、開場時間までにお越しください。 ※当日券は若干数ご用意いたしますが、キャンセル待ち、お立ち見の可能性もございます。数に限りがありますので、事前にお問い合わせください。 ※学生割引料金などの設定はなく、一律同額となります。 ※未就学児童のご入場はご遠慮いただいております。

2015年6月12日[金] 前売・予約開始

■予約・お問い合わせ

青森演劇鑑賞協会 Tel.017-722-7944

生誕80周年寺山修司展・澤田教一展実行委員会
(青森市教育委員会事務局 文化スポーツ振興課内) Tel.017-761-4509

三沢市寺山修司記念館 Tel.0176-59-3434

<http://www.terayamaworld.com/museumnews/>

■チケット取り扱い所

青森演劇鑑賞協会 / サンロード青森 / 成田本店しんまち店 / リンクステーションホール青森 / リンクモア平安閣市民ホール(青森市民ホール)

寺山修司(てらやましゅうじ)

1935年12月10日、青森県生まれ。18歳で短歌研究新人賞特選「チェホフ祭」を受賞し、歌壇に鮮烈にデビューする。60年処女戯曲「血は立ったまま眠っている」が劇団四季で上演され、「乾いた湖」(監督・篠田正浩)で初めての映画シナリオを手がける。67年、「演劇実験室◎天井桟敷」を結成。海外でも多数公演を行い高い評価を得た。詩人、エッセイスト、小説家、評論家、作詞家、映画監督、劇作家。83年5月4日47歳で急逝。

演劇実験室◎万有引力

寺山修司主宰の「演劇実験室◎天井桟敷」が1983年解散。同年、同劇団員31名とJ・A・シーザー主宰で「演劇実験室◎万有引力」を結成。旗揚げ当初の活動は天井桟敷と一線を画し、新作のみを上演していた。しかし次第に多くの他劇団・団体が寺山の戯曲を上演するようになったため、「寺山演劇」＝「トータルシアター」と評された天井桟敷の演劇に誤解が生じることを懸念。また天井桟敷の演劇をオリジナルに近い形で観たいとの声にも応え、「寺山演劇」の真髄を後世に伝えるべく上演を開始する。また同時にオリジナル作品も積極的に上演し、さまざまなアプローチで「演劇」という表現を模索し続けている。

プロデューサー＝笹目浩之(テラヤマ・ワールド) / 佐々木英明(寺山修司記念館館長)
制作＝秋元けい子 宣伝美術＝福田真一



『奴婢訓』は「演劇実験室◎天井桟敷」の演目のなかで、最も多く上演された作品である。1978年1月の東京・晴海でのワークショップから、82年10月のパリ・シャイヨー宮国立劇場までの5年間にわたり世界32都市で119回の上演を重ねた。この作品はイギリスの作家ジョナサン・スウィフト(『ガリバー旅行記』で知られる)の未完の手稿『奴婢訓』から発想したものである。もともと十八世紀初頭の階級制度を背景にその社会を諷刺と逆説で戯画化して書かれたもので、それを寺山は東北の一寒村に舞台を設定し、主人不在の邸のなかで奴婢たちが交代で主人を演じながらその意味を問いかける。天井桟敷はこれを政治的状況にも重ね、現代にも通じる問題として捉え、諷刺のきいたシュールレアリスム音楽劇『奴婢訓』として上演した。

「演劇実験室◎万有引力」では、本作を89年より公演している。青森では、91年に1回だけの上演で絶賛された。今回は寺山修司生誕80年を記念して、24年ぶりの公演。本公演では78年の初演ワークショップを元に再構成しての上演となる。

「演劇実験室◎天井桟敷」新聞
1978年9月14日発行



青森公立大学交流会館 交流ホール

青森市大字合子沢字山崎153番地4 Tel:017-764-1555



青森市営バス

青森駅前④番バス乗り場から
(青森公立大学・モヤヒルズ行)
青森公立大学前下車

JRバス

青森駅①番バス乗り場から
(青森公立大学・モヤヒルズ行)
青森公立大学前下車

行き	青森駅発	青森公立大学前着
市営バス	13:39	14:10
	15:15	15:46
JRバス	15:30	16:10
	15:50	16:22

帰り	青森公立大学前発(西部営業所行)
市営バス	20:30
古川着予定	20:57
新青森駅着予定	21:07

車

青森駅から約25分(タクシー料金:約3500円)
新青森駅から約35分(タクシー料金:約4000円)
*無料駐車場あり



寺山修司
生誕80年

寺山修司の言葉展

2015年11月中旬から
12月初旬予定

会場：青森市民美術展示館

寺山修司生誕80年記念講演

2015年12月12日[土]

会場：ブラックボックス(青森市古川)
講師：増田セバスチャン

12月10日の寺山修司生誕日に合わせて、映画上映、詩の朗読、俳句大会、テラヤマことばイベント企画、続々進行中!!
決定情報は随時右記HPにてお知らせします! <http://www.terayamaworld.com/museumnews/>

三沢市寺山修司記念館



青森県三沢市大字三沢字湊代平116-2955
TEL.0176-59-3434
<http://www.terayamaworld.com/museum>